

## 1. 教育計画

## 疾病の成り立ちと回復の促進

分野	専門基礎分野 疾病の成り立ちと回復の促進	科目名	疾患がわかるⅠ (呼吸器疾患)
単位・時間	循環器、心臓血管外科と合わせて 1単位・30時間	対象学年	2年生
方法	講義	時期	前期
講師名 (担当授業時間数)	法人講師 水野 光仁 (12 時間)		
学習目標	呼吸器機能に関する特徴的な病理と診断基準及び治療について学ぶ。		
成績評価方法	筆記試験		
使用テキスト	医学書院：専門分野Ⅱ 成人看護学 (2) 呼吸器		
参考文献			
履修上の留意	初講前に解剖生理学ワークブック等を活用し、解剖生理の振り返りをしておくこと。		
講師からの メッセージ	呼吸器とは何かを理解しましょう。		

## 2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
1	2	感染症	肺炎、肺結核 (症状・検査・治療) 呼吸困難、呼吸音の聴診、胸部レントゲンの見方、喀痰培養	講義	
2	2	胸膜の疾患 間質性肺疾患	気胸、胸膜炎 (症状・検査・治療) 胸腔ドレナージ 間質性肺炎 (症状・検査・治療)	//	
3	2	気道疾患	気管支喘息 (症状・検査・治療) 慢性閉塞性肺疾患 (COPD) (症状・検査・治療)	//	
4	2	呼吸不全	呼吸不全、急性呼吸窮迫症候群	//	
5	2	呼吸調整に関する疾患	睡眠時無呼吸症候群 (SAS) 過換気症候群 換気機能検査、人工呼吸器、呼吸リハビリテーション	//	
6	2	肺腫瘍	肺腫瘍 (肺がん、中皮腫)	//	
7	2	評価	筆記試験	//	